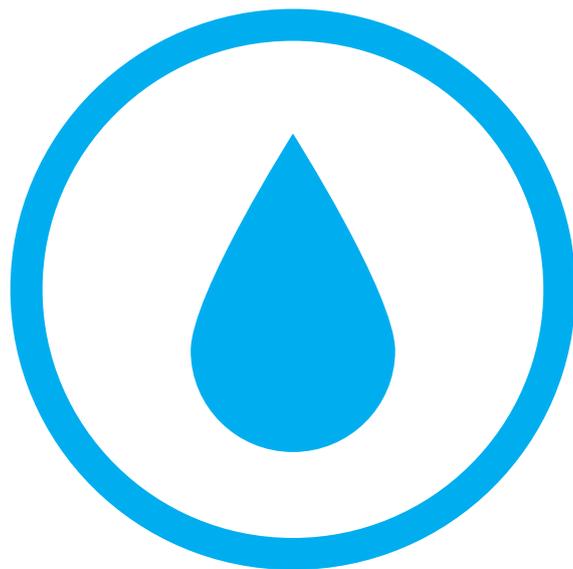


漏えい・入水・過給油・盗難を早期発見!

**Statistical
Inventory
Reconciliation
Analysis**

= SIRA



あなた気が付かなくても、ワタシ達が気付いてあげます。

発見が早ければ早いほど、損失は少ないのです。365日の安全と安心をSIRAで。

統計学的在庫管理分析

Statistical Inventory Reconciliation Analysis

従来、地下貯蔵タンク施設の安全管理は、経験豊富な危険物保安監督者の手腕に委ねられてきました。

しかし近年、24時間営業サービスステーションの増加、慢性的な人手不足、省力化の促進などにより、経験豊富な人材による安全管理が難しい状況になりつつあります。

その対策として、アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポールなどの諸外国において地下貯蔵タンク施設の総合的な漏えい検知手段として幅広く活用されている統計学的在庫管理分析「SIRA」をご提案します。

当社は、本業界の世界的なリーディングカンパニーであるオーストラリアのレイトン・オブライエン社の「SIRA」を日本で唯一提供しています。



日本とオーストラリアの最先端テクノロジー

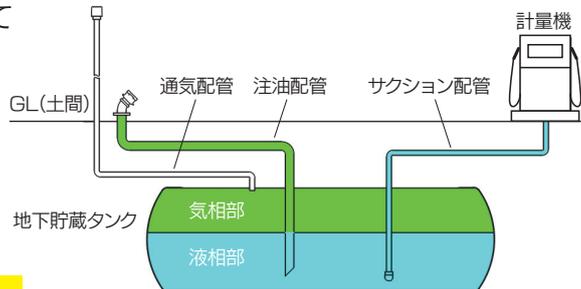
サービスステーションの一元管理ツール

導入メリット

消防法で定められた3年(または1年)ごとに必要な漏れの点検(定期点検)をSIRAで実施!

- 「地下貯蔵タンクおよび地下埋設配管の漏れの点検の方法」として性能評価を受けており、従来3年(または1年)ごとに必要だった圧力検査などが不要となり、検査費用を削減できます(全危協評/第20号)。

と部分が法定の「漏れの点検」の点検範囲



地下埋設配管をも含めた総合的な漏えい検知を実現!

- 腐食等劣化が原因で発生した漏えいのうち、実に約8割は地下埋設配管からの漏えいとのデータがあります。地下貯蔵タンクおよび地下埋設配管の総合的な漏えい検知を実現します。

24時間営業のサービスステーションにも導入可能!

- 従来は、営業を一時休止しないと「漏れの点検」が困難だった24時間営業のサービスステーションについても平常どおり営業を続けながら、「漏れの点検」が行えます。

万一の異常を早期に発見!

- 圧力検査などによる「漏れの点検」は、その時点において異常がないことを確認するものであり、次回点検(3年または1年先)まで異常がないことを保証するものではありません。一方、SIRAは、専門アナリストによる客観的な統計分析が毎週行われ、万一の異常を早期に発見します。

【点検頻度の比較】

比較項目	SIRA	圧力検査(定期点検)
点検の頻度	1週間に1回	3年(または1年)に1回
3年間での総点検回数	156回	1回(または3回)

サービスステーションの一元管理が可能!

- 一元管理ツールとしてご活用いただくことにより、以下のような問題点を早期に発見でき、多額の累積損失を回避できます。
 - 地下貯蔵タンクや地下埋設配管、計量機本体などからの漏えい
 - 地下貯蔵タンクへの入水
 - 計量機による過給油(器差の増大)
 - 計量機や液面計などの設備故障や性能劣化
 - そのほか、燃料の盗難など

「腐食のおそれが高い地下貯蔵タンク」への消防法適用措置として使用可能!

- 平成23年2月施行の省令改正によって義務付けられた「腐食のおそれが高い地下貯蔵タンク(主に設置年数40年以上50年未満)」への微少な漏れを検知する方法として認められています。

「腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク」の漏えい監視にも最適!

- 「腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク(主に設置年数50年以上)」の消防法適用措置には内面ライニングと電気防食がありますが、これらの措置は地下貯蔵タンクの延命には効果が期待できるものの、万一の漏えいを早期に発見することができません。

SIRAの導入により、老朽化した地下貯蔵タンクを長期にわたって安心してご使用いただけます。さらに、内面ライニングや電気防食の施工後も義務付けられている3年(または1年)ごとの法定の「漏れの点検」として、ご活用いただけます。

ルとしてご活用ください!

SIRAとは?

レイトン・オブライエン社(以下「LOB社」という)がAIを活用したシステムにより、地下貯蔵タンクの在庫管理データを統計分析、その結果をLOB社のアナリストが精査します。

LOB社による分析データは、当社のアナリストがさらに精査し、以下のいずれかの最終判定を下します。

最終判定を下す当社のアナリストは、国内の給油取扱所(地下貯蔵タンクや地下埋設配管)の特徴に精通したプロフェッショナルです。当社製高精度液面計による漏えい検知事例や計量機サクシヨン管の異常検知事例などのデータ解析を通じて培った豊富なノウハウを保有しています。

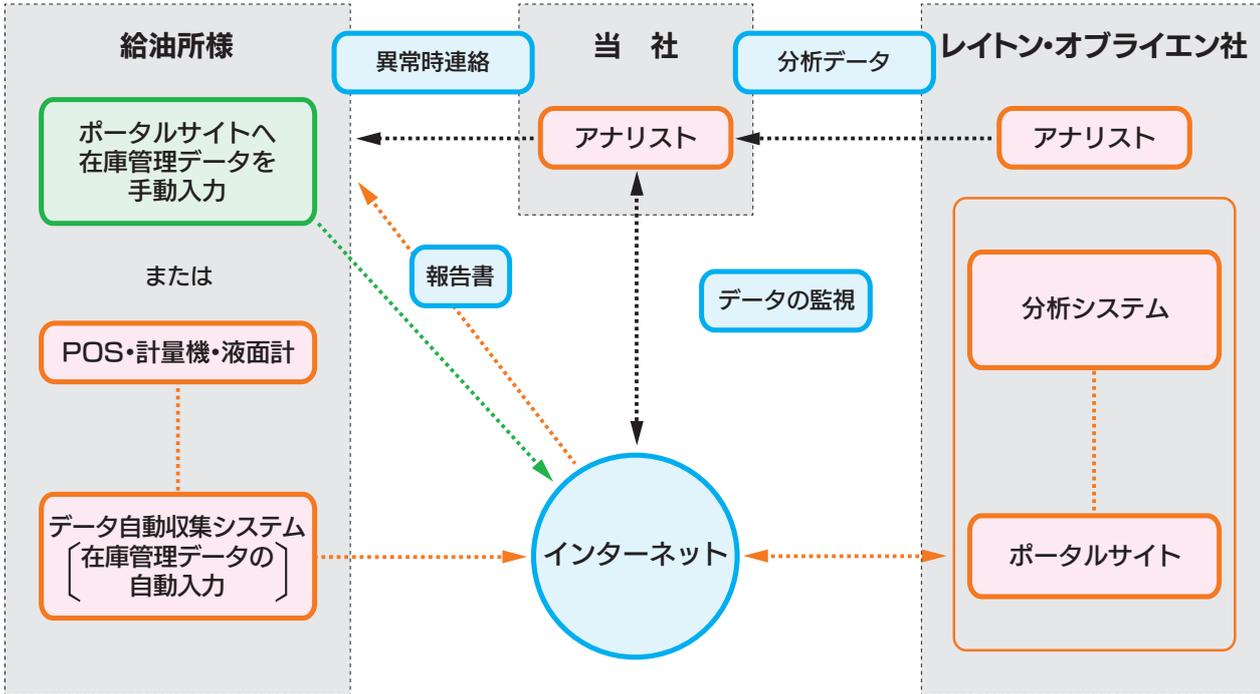
当社のSIRAは、三重のチェック体制により、世界最高レベルの信頼性の高い分析が可能です。

判定	内容
合格	地下貯蔵タンク施設における損失や増加の量が判定基準(±0.38L/時未満)を満たしています。
注意	「合格」ではあるものの、次回以降の分析結果が「不合格」や「不明」になる可能性があります。例えば、損失量が徐々に大きくなってきている場合や在庫管理データの質が低下してきている場合などが挙げられます。
不合格	地下貯蔵タンク施設の損失や増加の量が判定基準(±0.38L/時未満)を超えています。「不合格」は、必ずしも地下貯蔵タンクなどからの漏えいを示すものではなく、地下貯蔵タンク内への入水、計量機による過給油、計量機や液面計などの設備故障や性能劣化、燃料の盗難などに起因している場合があります。
不明	「漏れの点検(SIRAによる分析)」が行われなかったことを意味します。例えば、提供された在庫管理データの質が低く、分析が行えなかった場合などが挙げられます。

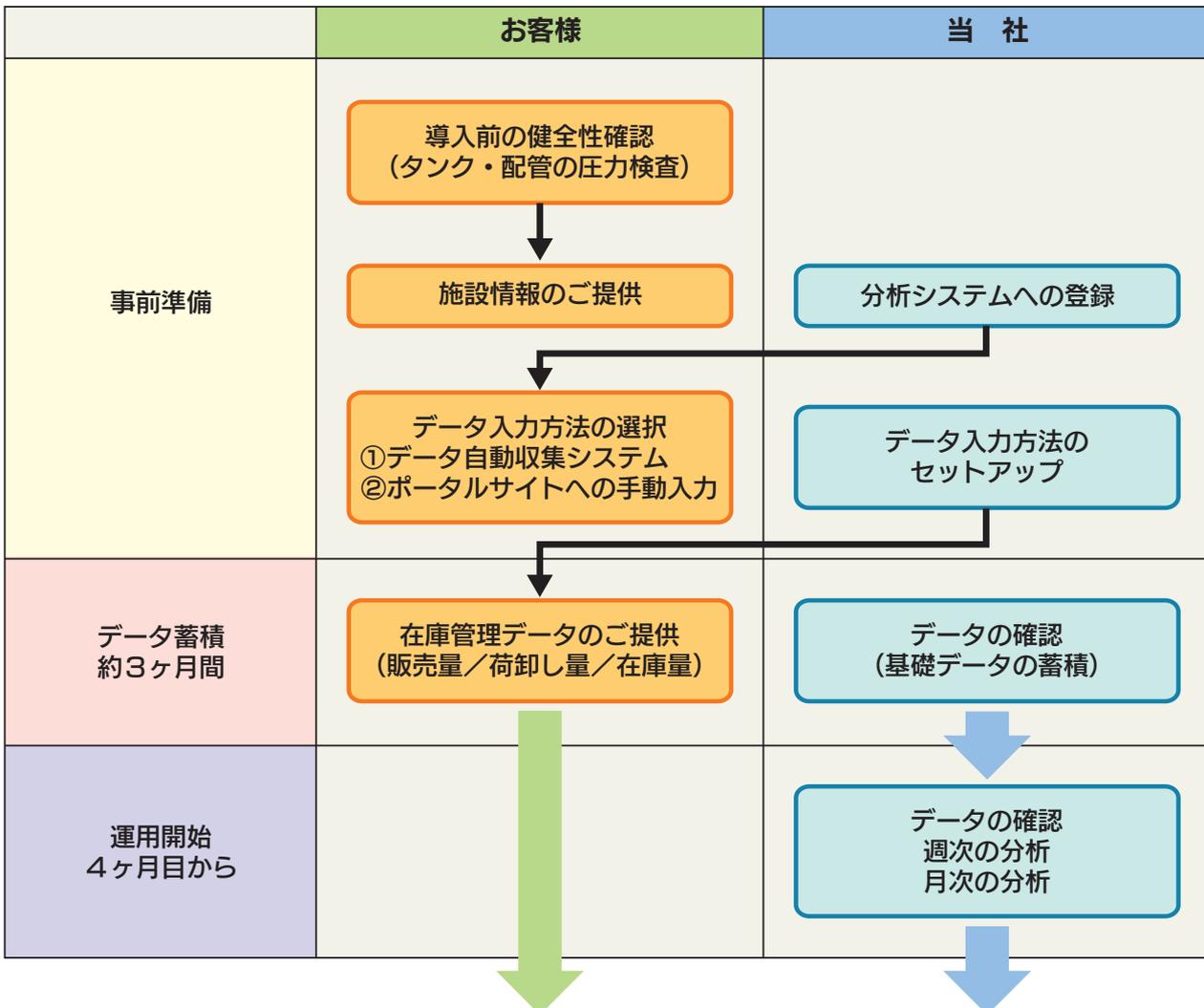
【特記事項】

- 二重殻地下貯蔵タンク外殻の法定の「漏れの点検」は、従来どおり実施する必要があります。なお、通気配管は、法定の「漏れの点検」の対象外となり、点検する必要はありません。
- 廃油タンクには導入できません。
- 法定の「漏れの点検」または「腐食のおそれが高い地下貯蔵タンク」への消防法適用措置として導入する場合は、管轄消防署への事前確認が必要な場合もあります。

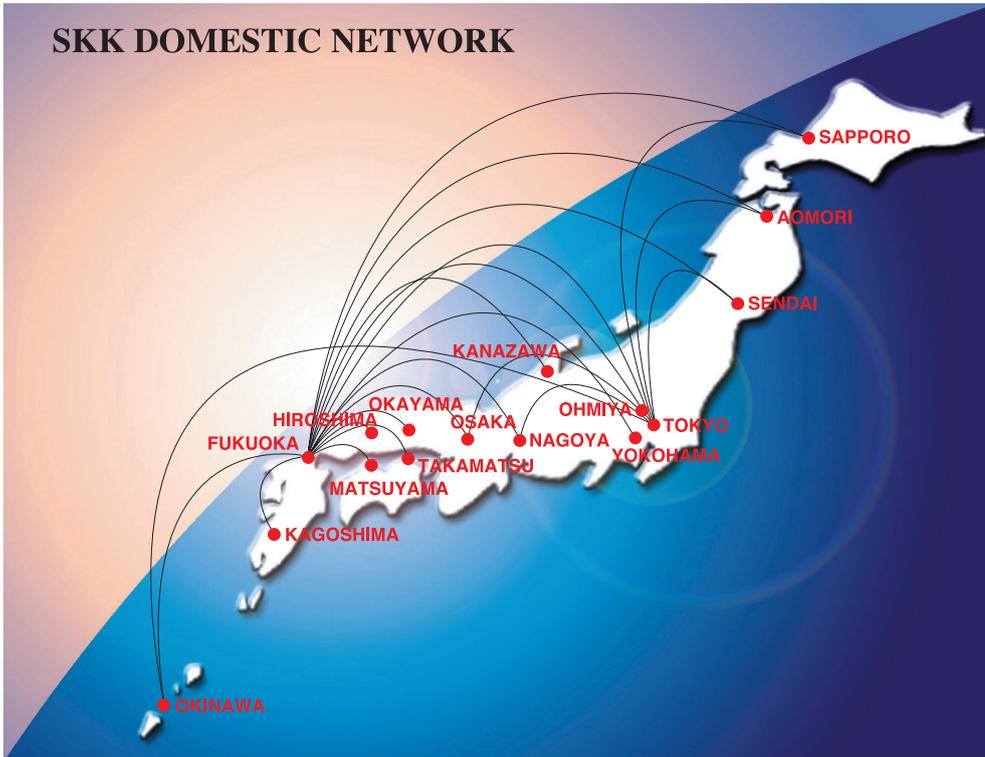
運用フロー



運用開始までの流れ



SKK DOMESTIC NETWORK



信頼と技術で未来へ

昭和機器工業株式会社

営業本部	〒152-0002	東京都目黒区目黒本町2丁目9-5	TEL.03-3716-5777(代)	FAX.03-3716-2384
本社	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前4丁目33-32	TEL.092-431-5131(代)	FAX.092-431-3851
東京支店	〒152-0002	東京都目黒区目黒本町2丁目9-5	TEL.03-3716-2391	FAX.03-3716-2384
横浜営業所	〒246-0031	横浜市瀬谷区瀬谷4丁目19-5	TEL.045-301-9557	FAX.045-301-9558
大宮営業所	〒331-0821	さいたま市北区別所町52-10	TEL.048-663-9775	FAX.048-663-9758
名古屋支店	〒453-0056	名古屋市中村区砂田町3丁目18	TEL.052-411-7782	FAX.052-411-7791
大阪支店	〒532-0003	大阪市淀川区宮原1丁目4-20	TEL.06-6399-0515	FAX.06-6399-0516
札幌営業所	〒003-0002	札幌市白石区東札幌2条3丁目2-39	TEL.011-812-9528	FAX.011-812-9529
青森営業所	〒030-0853	青森市金沢3丁目8-40	TEL.017-735-5222	FAX.022-239-6627
仙台営業所	〒983-0043	仙台市宮城野区萩野町1丁目12-4	TEL.022-239-6626	FAX.022-239-6627
金沢営業所	〒921-8016	金沢市東力町二201	TEL.076-292-1612	FAX.076-292-1621
岡山営業所	〒700-0964	岡山市北区中仙道1丁目1-31	TEL.086-243-3255	FAX.086-245-1232
広島営業所	〒733-0003	広島市西区三篠町2丁目3-22	TEL.082-237-9231	FAX.082-237-9244
高松営業所	〒760-0008	高松市中野町27-14	TEL.087-834-7555	FAX.087-834-7562
松山営業所	〒790-0932	松山市東石井6丁目2-1	TEL.089-958-9261	FAX.089-958-9261
福岡支店	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前4丁目33-32	TEL.092-431-1000	FAX.092-431-3851
鹿児島営業所	〒890-0063	鹿児島市鴨池1丁目18-1	TEL.099-252-5861	FAX.099-252-5732
沖縄営業所	〒901-2126	沖縄県浦添市宮城6丁目25-5	TEL.098-878-6068	FAX.099-252-5732
太宰府工場	〒811-2101	福岡県粕屋郡宇美町宇美2447-11	TEL.092-933-1775	FAX.092-933-6862
福岡工場	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前4丁目33-28	TEL.092-431-2398	FAX.092-431-3855

[SKKホームページ] <http://www.showa-kiki.co.jp>

お問い合わせは



警告

- 統計学的在庫管理分析「SIRA」に誤った在庫管理データを入力した場合や、使用説明書の2.5章で定義された機器及び方法にて在庫管理データを計測しなかった場合は、正しい分析結果が得られず漏えい事故などの原因となります。
また、上記の場合は漏れの点検が実施されていないとみなされ、消防法違反となるおそれがありますので、必ず正確なデータ入力及び在庫管理を行ってください。
- お客様には、危険物の漏えい事故が発生した場合、直ちに応急の措置を講じるとともに消防に届け出る義務(消防法)がありますので、漏えい事故が明らかになった時点で速やかに消防へ通報してください。
- SIRAの分析結果に基づき諸作業(計量機などの器差点検や加減圧などによる漏えい検査やタンクや配管の絞り起しなど、その他)を実施した場合、異常の有無にかかわらず、当該作業に要した経費や休業補償、その他の損害賠償など、SIRAの分析結果に起因または関連する直接損害、間接損害、特別損害、拡大損害、逸失利益、その他一切について、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- SIRAの分析結果により「合格」と判定された場合は、その時点においてタンクなどや配管からの漏えいなどが確認できなかったことを示すものであり、次の分析までの間、タンクなどからの危険物の漏えいや入水などが生じないことを保証するものではありません。
- SIRAを活用して当社より提出する分析結果において、万一、当社の責に帰すべき事由により異常を確認できなかった場合、当社は直近1年間の受領済み契約料の総額を上限として損害賠償をいたします。なお、当社は上記以外については、当社の責任の有無にかかわらずいかなる場合においても下記(1)、(2)、(3)に起因または関連する直接損害、間接損害、特別損害、拡大損害、逸失利益、その他一切の損害について、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - SIRAの分析結果
 - SIRAの分析結果と当社または他社の製品(ソフトウェアを含む)などを接続、連携や併用など行った際の使用や不具合
 - 上記の使用や不具合により漏えいを検知しなかった場合
ここでいう「製品(ソフトウェアを含む)などを接続、連携や併用など」とは、下記①、②などのあらゆる接続、連携や併用を意味するものとします。
 - SIRAの分析結果と当社の製品(ソフトウェアを含む)やサービス(役務その他)などの接続、連携や併用など
 - SIRAの分析結果と他社の製品(ソフトウェアを含む)やサービス(役務その他)などの接続、連携や併用など



Keep Ecology, Save Energy®
地球はエコロジー、テクノロジーはSKK

